第1回 おやこふれあい ワークショップ No.1

◆2011年11月23日（水・祝日）
◆富山県呉羽青少年自然の家にて

親子ふれあいワークショップに参加して思うことは、参加している時はもちろん楽しいのですが 帰ってからも終わって数日たっているのに まだ話しが盛り上がったりすることがすごいと感じています。今までどれだけ話題が乏しかったのかとか 親の私達が楽しむことがどれだけ大切なことかを気付かされました。

子どもが特に興味を持ったのは空気砲とプラトンボです。どちらかというと工作は苦手でやらない方なのに 空気砲は自分でも作りたいと言い 夫と一緒に作っていました。先生の箱より小さかったので思ったより空気が出なくて残念そうでしたが 箱の大きさが関係するという気付きもあったみたいでそれも良いことだなと思っています。プラトンボ作りも楽しかったようで 次回参加する時もまた何か作るものを教えてほしいそうです。親子で一緒にそれぞれ作ったのもよかったと思いました。帰ってからプラトンボ飛ばし大会をして遊んでいます。おもちゃが並んでいる所にお店屋さんのように店員さんがいてくれたら良かったと言っていました（笑）使い方を教えてほしかったのと 人を呼ぶのも悪いかなと思ったようです。

夫は綿菓子作りと皿まわしに特に興味を持ったようです。皿まわしやけん玉で先生からほめられた事も嬉しかったのではないかと思います。私たちも帰ってからパパすごかったねと盛り上がりました。

私はたき火もなかなかできないことなのでとてもいい体験だったと思っています。自然の中を歩いてただただ枯れ葉を探すという事がとても新鮮でリラックスできました。たき火でやきいももしてみたかったです。（笑）

スタッフの方が楽しんでおられる感じもとても良かったです。毛布を使った遊びや たき火のまき（？）探しも 走り回っておられて一生懸命だなと思いました。帰る時は子供にまた遊ぼうねと声をかけてくれたのでとても喜んでいました。私も嬉しかったです。

満足度という点では もう少し早くから参加したかったと思うくらい満足しています。

次回の企画については夫はなかなか休みが取りづらいのですが 土・日でいうと どちらかというと日曜日が参加しやすいように言っています。雪遊びの頃と言っておられたので 雪合戦はしたいと言っています。また参加できる日を楽しみにしています。ありがとうございました。

【K・Kさん（主婦）】